

# ほけんだより

2025. 6. 3  
白井市立白井第二小学校

## 溶連菌感染症にご注意！

溶連菌感染症は、主にA群溶血性連鎖球菌によるのどの炎症で、幼児・学童に多くみられます。扁桃腺炎や中耳炎・発熱を伴い、通常のカゼ症状よりもやや重い感じがします。

溶連菌感染症で気をつけたいことは、慢性疾患（腎炎・リウマチ熱・血管性紫斑病など）に移行しないようにすることです。医師の診察を早めを受け、指示に従ってきちんと薬を飲むことが必要です。

### 感染予防は…！



手洗い・うがいが基本です！

- 飛沫・接触感染でうつります。石けんでのていねいな手洗い、こまめなうがいを心がけましょう。また、咳エチケットの励行にも心がけてください。
- 溶連菌感染症は、免疫が成立する病気ではないので、くりかえし感染する場合があります。
- 感染力が強いので、家族にうつることがあります。そのため家族もこの検査をして、薬を飲む場合もあります。

### こんなことにご注意を…！

- はじめは、カゼの症状と変わりません。病院でのどの検査をしてもらって、溶連菌と分かることが多いです。
- 抗菌薬を処方されます。医師の指示通り、きちんと飲むことが大切です。
- 規則正しい生活をさせ、じゅうぶんな栄養と睡眠をとるようにしましょう。
- 溶連菌感染症は出席停止扱いとなります。
- 診断されたらお電話でききとりをおこないません。治癒証明はいりません。

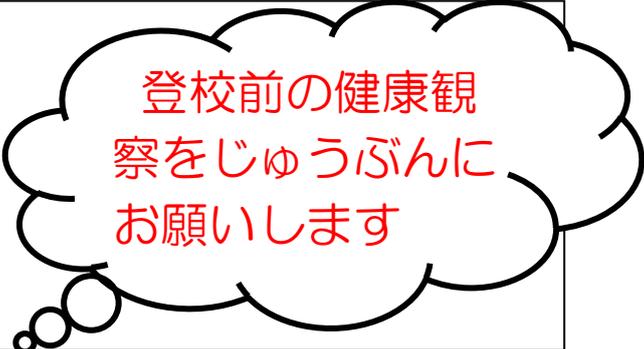


### 白井市では・・・

5月26日の週から本校も含めてポツポツと感染者が出ています。

学区で発生しています。

水ぼうそう・流行性角結膜炎（はやり目）もでています。



登校前の健康観察をじゅうぶんにお願いします